



# ふれあい



暑くても、やっぱり祭りは夏に限る!?

今年も、盛大に! **花乃路 夏祭り**



社会福祉法人 希耀會

◆ 特別養護老人ホーム 花乃路

◆ ショートステイ 花乃路

ホームページアドレス :  <http://www.kiyokai.or.jp/>



## ユニットケア管理者研修に参加して

副施設長 上野 晃嗣



この度、認知症介護研究研修東京センターでの3日間にわたるユニットケア施設管理者研修に参加させて頂きました。全国から40名近くの施設管理者の方々が集まり、講義一辺倒ではなくグループ討議などワークショップ形式を取り入れ、参加者が自分で考えていくことを主眼に置いた研修でした。

当施設では既に、ユニットケアを導入し、出来るところから少しずつユニットケアを模索してきた経緯があります。この中で、施設に実際に行われている事、推進しているプランが正しいのかどうか、又、自分自身が感じているユニットケアの疑問について理解し、自分の知識として持ち帰ることを目標として受講致しました。

受講後の感想として、当施設で実際にやっている事の確認や自分自身が感じている疑問について立ち上げからの経緯や現場の経験と絡み合わせながら、多方面から刺激を受け、あれこれ考えるには大変有意義な時間であったと思います。又、ユニットケアを学ぶ事ももちろんの事、志高い方々とお会いできたことも大きな収穫でした。

ユニットケアの手法については質問、回答を繰り返す中で未だ疑問を解消できていないものもありますが、大事な事は、ユニットケアではなく「ケアの中身」である事。設えやツール等の形だけではなく、終の棲家である「特別養護老人ホーム」で、そのような暮らしを構築していくのか、そこで生活する人々の関係をいかに紡いでいくのかというソフト面の意識改革が、何よりも大事である事を学んだ気がします。

今後も、学んできた事を職員に伝え、花乃路らしいユニットケアとより良き個別ケアの構築を目指し取り組んで参りたいと思います。

## 次のステップへ！ ユニット配膳の取組み

介護主任 丸野 千恵

花乃路では、7月1日よりユニット配膳を開始しました。各ユニットで、入居者様とスタッフが一緒に配膳を行う事で、食を通して季節感を感じて頂き、五感を刺激し、食欲の向上を図る取組みです。

始めた当初は、入居者様から「何で私が手伝うの?」と言われる方もいらっしゃいました。スタッフからは、「手が足りない」など、特に男性スタッフは、慣れない手つきで大変でした。ユニット配膳は、入居者様に盛り付けのお手伝いをして頂きながら、「これ美味しそうですね」「もう、栗の季節になりましたね」など食に関する会話を交えながら入居者様に季節感や食事に対する関心を持って頂く事ができるよう取り組んでいます。又、料理をされていた頃の思い出などを探りながら、その人らしさを深めて、より個々の思いに寄り添える介護に繋げて行く事がユニット

配膳の目的です。お手伝いが難しい方も、その場で一緒に会話を楽しみながら、又、レクリエーションでも料理を取り入れ、食の楽しみを味わって頂ければと思います。



## ユニットリーダー

### 異動のご挨拶！



9月1日、百合通り・秋桜の丘・さくら広場では、ユニットリーダーの異動がありました。又、朝顔の丘は、新たなリーダーを迎えました。リーダーの異動により新体制となりましたので、皆様、宜しくお願い致します。

介護主任 長谷部 美由紀  
丸野 千恵

### 心機一転！！

#### 百合通り 堀崎康恵

早いもので、花乃路に入職してCブロックに配属されて6年目を迎えました。

まだまだ、やり残した事がたくさんありますが、9月1日より、Aブロック百合通りへ異動となりました。心機一転で頑張りたいと思います。

百合通りの入居者様、ご家族様、よろしくお願い致します。スタッフさん、手を貸して下さいね！



### 隣りのユニットへお引越し！

#### 秋桜の丘 後藤将文

9月から朝顔の丘から秋桜の丘へ異動となりました。

皆様と協力し合って入居者様と一緒に一日一日を大切に過ごしていけるようなユニットにしていきたいと思っております。おっちょこちょいな所がありますが、気長に見てやって下さい。

何卒、宜しくお願い致します。



### 明るく、元気に！

#### さくら広場 古川富実子

百合通りよりはなれさくら広場に異動になりました。分からない事が沢山あり、ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願いします。入居者様、ご家族様、何かあればいつでもお気軽に声をかけて下さい。頑張ります！

「はなれは、遠い」とおっしゃらず皆様、遊びに来て下さいね。



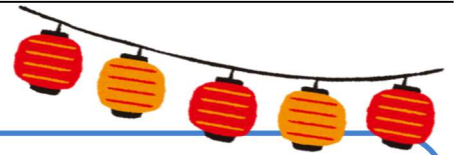
### 新米リーダーです！

#### 朝顔の丘 丁田由紀

この度、朝顔の丘のリーダーに就任しました。入居者様が、自分らしくいつもの暮らしを幸せに過ごせるよう、入居者様、ご家族様、スタッフと一緒に考えられるユニットにしたいと思います。新米リーダーですが、宜しくお願いします。一人ひとりに寄り添う「笑顔」の介護を目指します。



# お祭り



8月24日曜日、“花乃路夏祭り”を開催しました。あいにくの曇り空ではありましたが、入居者様、ご家族様、地域の方々、そしてスタッフ・・・共に、楽しい時間を過ごしました。今年は、ブロック別スタッフの出し物や創作和太鼓“無限”の方々の盛大なパフォーマンスで盛り上がりました！



博多ブラブラ、  
ぶら下げて！！



スタッフの手作り



妖怪体操  
行ってみよう～！



“よさこい”踊りもメイクも  
決まっていました！



スタッフの子供達も一緒に  
可愛いダンスを披露！



施設長と共に、審査員を務めて下さった

たかのす治療院：岩丸様、 フットケア：松田様



イエエ、この私よ！

この世で一番美しいのは、私！？



真剣に「AED」講習中



ドリフターズ全員集合！



“無限”の方々による和太鼓は、圧巻！



入居者様も、真剣な眼差し！



友邦様 セブンイレブン高須店様 ボランティアの方々  
今年も、ご協力ありがとうございました！



## 研修報告

### 感染症及び食中毒予防の勉強会

管理栄養士 鍵谷 悠

施設内での感染症と食中毒予防の為、委員が中心となり会議や年2回の研修などの活動を行っています。スタッフの知識の普及を図り、感染症や食中毒の危険性を理解した上で、予防の為に何をすべきかを発信して行きたいと考えています。一番簡単で一番重要な事は、手洗いです。菌をつけない、増やさない為です。正しい手洗いをを行う事で、感染症のリスク軽減に繋がります。入居者様が安心して快適な暮らしを送り、毎日健康に笑顔でいられるよう私達も日々、努力していきたいと思ひます。



手の雑菌が分かります！

### 介護サービス従事者研修

介護職 甲斐 允規

今回の研修で、「支援者としての心構えや役割」「職場のコミュニケーション」について講義を受けました。内容は、入居者様に対してどう言った事が大切なのかなどを学びました。入居者様に接する時に大切な事は、**笑顔、声かけ、優しさ**です。又、介護の仕事をする上での心構えは、お世話をしてあげるのではなく、お世話をさせて頂くという気持ちでいる事です。

この講義を受けて、入職して3ヶ月が経ちますが、自分の事や業務の事ばかりを考えてしか動いておらず、入居者様に対する心遣いや言葉遣いが雑になってしまっていた自分に気づきました。そして、とても大きく心に響いた言葉があります。それは、「認知症の方ほど心は純粹で、周りの事をよく知っており、人の言動を良く見ている。」という言葉でした。もっと、自分も純粹でいなくてはいけなひと感じました。これからも、色々な研修に参加し勉強していきたいです。



### リスクマネジメントセミナー

介護職 西野 翔木

リスクマネジメントとは、「事業に伴うリスク(危機、危険)を組織的・系統的に管理して、リスクの発生を予防し又、最小限に食い止める。さらにリスクが現実発生した際に適切に対応する。」事です。

介護現場の事故の8割は、職員の目が行き届かない所で起こっているという報告がありました。中でも、居室がトップで事故の状況説明が難しい現状にあります。当施設でも、居室での転倒、滑落事故が上位を占めています。リスクマネジメント委員は、入居者様の安全を第一に、啓発活動に取り組んでいます。事故が無くなる事はありませぬ。

事故事例を職員間で共有することで、リスクの発生を予防し又、最小限に食い止め、さらにリスクが現実発生した際に、敏速かつ適切に対応できるよう今後も、委員の役割を果たしていきたいと思ひます。



## 年2回 避難訓練実施しています！

### ふじ広場 樋口順子

7月29日午後より若松区島郷消防署の方のご指導の下、夜間想定避難訓練がありました。

今回は、「はなれ」2Fが出火元としての訓練でした。初めての避難訓練に戸惑うばかりで、消防署へ通報するやり方さえ知らずにいたことに怖さを感じました。

又、避難用マットを使って階段から避難する想定でしたが、フローリングの床は想像以上に滑らず、また「火事です」と声掛けに居室へ入った際、入居様が驚き、落ち着かなくなったりとドタバタの訓練でした。又、入居様の代わりに避難される役になってくれた尋木リーダーは、階段を引きずり降ろされる恐怖を身を持って体験されました。階段から、リーダーの甲高い叫び声が聞こえた時は、スタッフに緊張感・・・が走りました。

この経験を活かし、普段から万が一の事を想定しておく事の大切さを身に染みて感じました。



## おんが病院 栄養サポートチーム 花乃路へ



### 看護主任 黒木 文子

花乃路が開設して、早6年目に入りました。入居様は、もちろんの事ですが、開設当初から勤務しているスタッフも歳を重ね体力の衰えを感じている！？日々です。

施設では、入居様の暮らしに欠かせない“食”について力を入れていますが、加齢と共に咀嚼、嚥下機能の低下は否めません。嚥下機能が低下されている入居様に、少しでも安全に美味しく食事をして頂ける為に、どのように取り組めば良いのか・・・専門職で話し合いを重ねています。日頃、受診や入院の受け入れでお世話になっているおんが病院には、「NST」というチームがあります。聞き慣れない言葉ですが、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、作業療法士、言語聴覚士などで構成された栄養サポートチームです。

7月11日、副院長・末廣ドクターと共におんが病院「NSTチーム」が、花乃路を訪問。嚥下障害や褥瘡に関する事など、アドバイスを頂き、意見交換などもさせて頂きました。今回は、3名の嚥下障害をお持ちの入居様の食事状況を診て頂き、食事の際の姿勢や介助方法などのアドバイスを頂きました。今後も、おんが病院の「NSTチーム」と連携させて頂きながら、入居様の為に、頑張っていこうと思います。



敬老会

9月12日

花乃路保育園 園児達の訪問



園児達が、入居者様の為に一生懸命作ってくれました。



園児による唄と可愛い踊りのプレゼント！  
帰り際は、「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でね。」「ありがとう。又、来てね。」と、言葉を交わしながら握手しました。

## ベイスайдわかまつ

H26. 4月オープンに向けて準備中！

社会福祉法人 希耀會は、若松区浜町に、新たに小規模多機能型の施設を開設予定です。  
現在、スタッフ募集中です！



## \* 編集後記 \*

多目的ホールに描かれた“ねぶた”をモチーフにした絵は、花乃路スタッフ演出氏による大作です。又、今年は、各ブロック、事務所スタッフが、夏をテーマにした作品をそれぞれ制作しました。一つの事をやり遂げる事で、ユニットスタッフの結束力が高まったのではないのでしょうか。これからも、チームワークで、入居者様により良いサービスを提供できるよう精進していきます。

広報委員：黒木文 後藤か 井ノ蔵 吉里



社会福祉法人 希耀會 特別養護老人ホーム **花乃路**  
ショートステイ **花乃路**

〒808-0134 北九州市若松区大字乙丸 1651-12

TEL : 093-742-1188 / FAX : 093-742-1177